

立山



第 91 号 2010年8月31日 夏号

- 新部長のご挨拶 1
- 富山県造園業組合連合会青年部 2
- 竹垣講習会に参加して 3
- 氷見市視察研修・懇親会 4
- IIP講習会・CAD講習会 4
- 「日本の心がここにある」 5
技能奉仕 in ファミリーパーク
- 第30回全国大会と庭園 5.6
- 庭の日に参加して 6
- 新入部員紹介・編集後記 7

新 部 長 の ご 挨 拶



富山県造園業組合連合会
青年部 部長

今井 浩司



本年より青年部長を務めることとなりました今井でございます。あらためまして宜しくお願ひいたします。村本前部長の意志、そして歴代部長の方々が築き上げた青年部の伝統を守りつつ、新たな事に挑戦することを忘れずに、大役ではあります、部長の職に情熱を注ぎたいと思います。



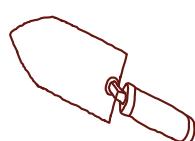
新役員体制の青年部となり、半年以上が経ちました。技能推進部によるホームページ講習会と竹穂垣講習会、企画厚生部による視察研修会、いずれも大盛況であります。広報部においては、この広報誌だけでなく青年部のホームページ作りもすすめております。

事務局では、この誌が発行される頃には、技能士試験予備講習会も無事に終えていることだと思います。各部会活動も皆さんのおかげで順調に発進いたしております。また、七月二・三日に開催された全国大会・三十周年記念式典には多数の方の参加を頂き、富山県青年部の団結力を全国の仲間に知って頂いたことと思います。今後企画される行事もこのように部員全員の力添えで、活発なものにしていただきたいと思っております。

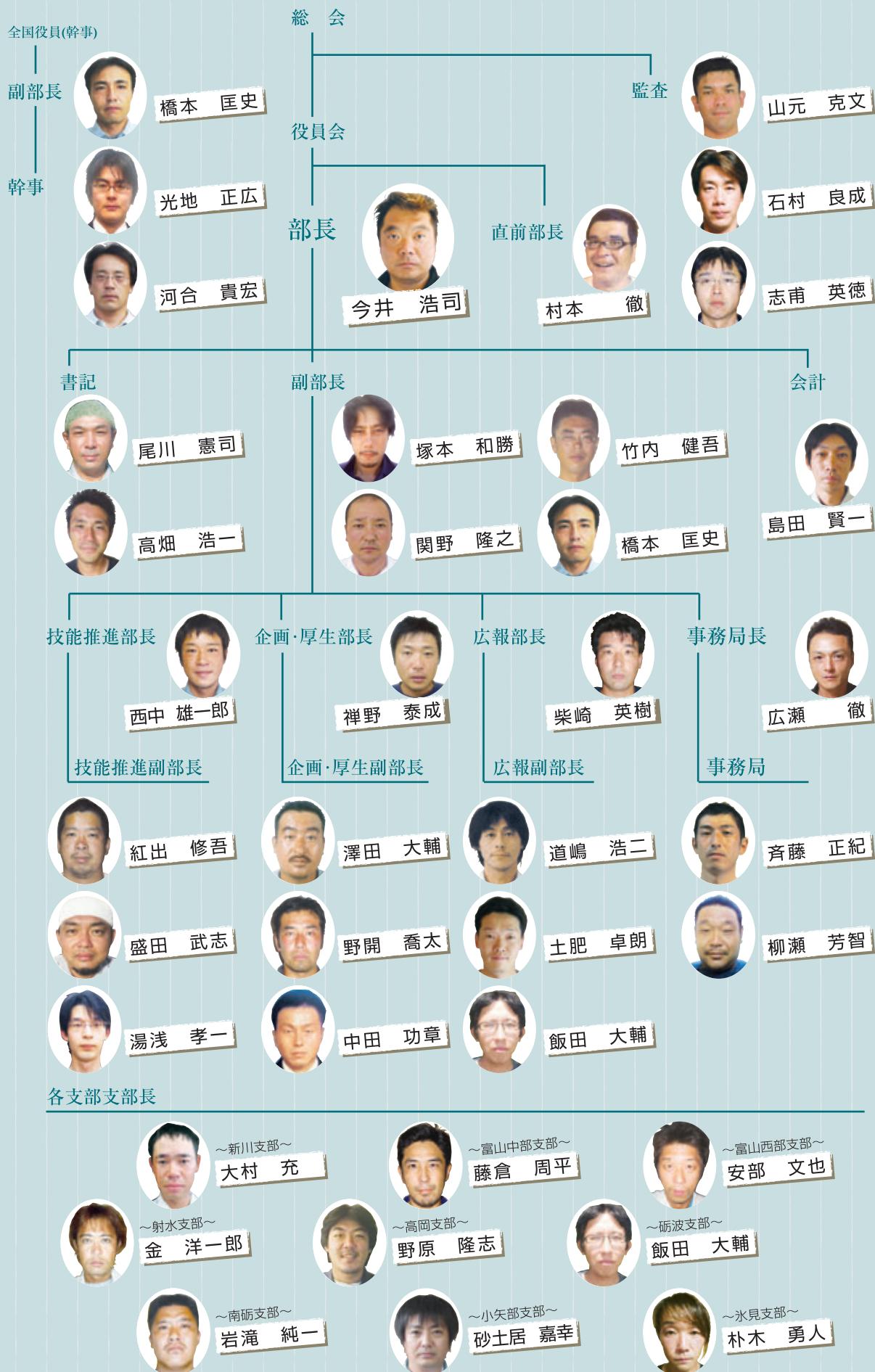
青年部というものは限られた時間の活動です。この限られた時間で何が出来るのか、何をすべきなのか、人のお世話・物事はやつてみないとわかりません。この青年部でおおいにやってみてください。皆さんは事業所ではつらい立場だと思います。だけどこの青年部ではみんな一緒に立場です。この青年部を利用して、ここで息抜きをしてください。皆さんはライバルでもあり仲間であります。四十五歳までここでいろんな勉強をしてください。部員ひとりひとりがこの青年部に対して思いをもつてくれることで、この会はいい方へ向かって行くことと思っています。

今後も、皆さんのが充実した青年部生活を送れるよう、役員一丸となつて努力することをお約束し、ご挨拶とさせていただきます。

青年部といいうものは限られた時間の活動です。この限られた時間で何が出来るのか、何をすべきなのか、人のお世話・物事はやつてみないとわかりません。この青年部でおおいにやってみてください。皆さんは事業所ではつらい立場だと思います。



平成22年度 富山県造園業組合連合会青年部（役員組織図）



竹垣講習会に 参加して…



新川支部 志甫 英徳

3

月27、28日と2日間に渡り
青年部OB野開吉彦氏を

講師にお招きして新庄の職業訓

練センターにて、竹垣講習会を行つた。

婦中の中央植物園のモデル庭園に展示してある、レベルの高い

竹垣である。野開氏が青年部在籍中に教えて頂いた竹垣である。

まさに、絶好のチャンスである。

この竹穂垣は、たくさんの工程をクリアしないと完成出来ない。

私たちは、まず竹穂の選別作業を

する。大、中、小の3種類の竹穂

を選別していく、穂の方向を合わ

せながら、元の方で細い針金で

編んでいく。本当に気の遠くな

るような作業である。周りを見

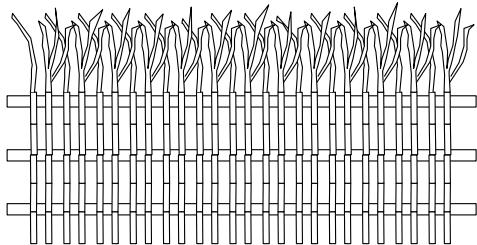
ると、参加者たちは真剣に作業

に取り組んでいる。

私は、青年部に10年以上在籍

しているが、技術的な講習会になると参加者が結構いる。やはり、こういう機会に勉強したいといふ青年部員の気持ちの表れなのか。

竹穂垣は、私の現場では作つた



た頃は、生垣や竹垣工事はたくさんあったが、今では竹垣の代わりにフェンス、ブロックといった二次製品を扱う作業が多くなった様に思う。建築様式の洋風化、維持管理の問題、次世代の樹木に対する関心の低下からどうしても若い職人の技術、知識の低下につながっている様に思える。たまに、竹垣工事があると必ず結束の仕方、デザインを変えて、マンネリ化にはせず、工夫をするようしている。

また、二次製品を扱う仕事でもやり始めたころは、下請けの仕事を良く見て、覚えて、一緒にやつてみておかしな箇所があると指摘してもらつて補修して頂いたりしながら今では下請けさんは申し訳ないが自分でする様になつてきてている。時代に合わせていく力をつけていかないと必ず取り残されると私は思う。だから、私ら青年部は時間が無い。昔ながらの技術の習得、最新の技術の習得大変である。今、現在、日本は不景気であるが、忙しい業者、職種という物はある。それは、なぜだろうと考える事もあんこをつめ、半割りのマダケ

事はない。私がこの仕事に携つた際は、生垣や竹垣工事はたくさんあったが、今では竹垣の代わりにフェンス、ブロックといった二次製品を扱う作業が多くなった様に思う。建築様式の洋風化、維持管理の問題、次世代の樹木に対する関心の低下からどうしても若い職人の技術、知識の低下につながっている様に思える。たまに、竹垣工事があると必ず結束の仕方、デザインを変えて、マンネリ化にはせず、工夫をするようしている。

また、二次製品を扱う仕事でもやり始めたころは、下請けの仕事を良く見て、覚えて、一緒にやつてみておかしな箇所があると指摘してもらつて補修して頂いたりしながら今では下請けさんは申し訳ないが自分でする様になつてきてている。時代に合わせていく力をつけていかないと必ず取り残されると私は思う。だから、私ら青年部は時間が無い。昔ながらの技術の習得、最新の技術の習得大変である。今、現在、日本は不景気であるが、忙しい業者、職種という物はある。それは、なぜだろうと考える事もあんこをつめ、半割りのマダケ

を貼り付け、親柱等の埋設をした。その際、富山中部の中田氏の目が生き生きとしていた。よっぽど造園という仕事が好きなのだろう。2日目は、枠を柱に取り付ける作業であったと思う。私が今、作文を書いているのは7月4日である。数時間前に西中氏より作文を依頼された。恐ろしい男である。だから、記憶があいまいでスイマセン。しかし、優秀な講師と、優秀な青年部員のおかげで綺麗な仕事になつていた。が、少し残つたので次の日、講師と役員で作業する事にした。その日は天候が悪く、雨が降つたりやんやりの繰り返しだつたが何とか半日でやり終えた。



完成～



Let's
竹垣つくり

氷見市 視察研修・懇親会の感想



小矢部支部
砂土居 嘉泰

いつもお世話になつております。
小矢部支部の砂土居嘉泰です。
3月12日に氷見にて、氷見市海
浜植物園とあいやまガーデンの
視察研修に参加しました。

つたですが普段見ることの出来ない植物ばかりで勉強になりました。氷見の淡水魚で有名なイタセンパラも初めて生で見るとが出来ました。この魚は二枚貝の体内に卵を産むのが特徴で、国の天然記念物に指定されるそうです。が、今では希少野生動植物種にもなっており野生生息が危ぶまれているそうです。また、園内のグラスチューブでは花の見頃になるとフラワー アーチになるらしく(今回は何も咲いていなかつたです)、満開の花を想像して散策しました。三ニクカズラと呼ばれる植物の葉のニンニク臭さに驚かされたことがとても印象に残っています。

あいやまガーデンでは社長さんからあいやまガーデンを作った経緯や苦労したこと等をいろとお話をいただきました。社長さんはとてもエネルギーがあり、



つたですが普段見ることの出来ない植物ばかりで勉強になりました。水見の淡水魚で有名なイタセンパラも初めて生で見ることが出来ました。この魚は二枚貝の体内に卵を産むのが特徴で、

てを見学することは出来ませんでしたが、次回は花が満開に咲く時期に訪れ、広大な緑と鮮やかなバラを堪能し、今回とは違ういいやまガーデンの魅力に浸つてみたいと思いました。

います。また、このようなな話を設けていただいたら積極的に参加していくこうと思いまして本当に有難う御座いました。

な方でいろいろな野望？夢を持つつておられ、常に明るく向上心に満ち溢れた方だなあと想いながら話を聞いていました。

夜は民宿「すがた」にて懇親会を行いました。日頃なかなか会って話すことの出来ない同業者の方々とゆつくり話が出来ました。その中で自分に足りないものに気づいたり、日頃の悩みを相談したりと、改めて自身を振り返ることも出来て大変有意義な視察研修・懇親会になりました。今後も同業者の方達と懇親を深めていけたらと思



平成22年2月13日(土)
高岡市ふれあいスポーツセンターでCAD講習会がありました。株式会社リツクさんより講師をお招きし、R I K C A D 21を使つて図面を作る講習が行われました。

面を書くことができました。仕上がった図面はとても見やすく、手直しも、ボタンひとつで出来、使いこなせば、図面を書くのが樂しくなると思いました。しかし、便利なだけに、それなりの値段だったのが



HP講習会 + CAD講習会



冰見支部
紅出修悟

技能奉仕 in FamilyPark 「日本の心がここにある」



富山西部支部
金岡 伸生

蒸し暑い6月を選んだのは、園内の動物が春に繁殖をむかえるため、それらに影響がないよう押領したためである。私は生田信ではない（：金岡伸）は『ホテルの発生シーズン間近に命令が下るなんて、マヂか：』と下らないオヤジギャグが脳裏をかすったが、完成が急がれていたため、その思いは封印した。

「休日なので園内は速やかに移動して下さい。」迅速に移動する測量官たちと古沢自治会の方々、その時、ふと測量官たちを見つめる鋭い視線に気がついた。『パークの素敵なお宿』がついた。『パークの素敵なレ

を埋めるという重要な役割

を極める任務であった。園内の小杉課長や地元住民とともに、登頂と遊歩道開通に挑んだ男たちは、動物飼育の妨げへの不安、水田信仰から用水を畏怖する地元生物（カニなど）の反発、クマザサだけの切り立った尾根などの厳しい自然環境など様々な困難と戦うことを余儀なくされた。そんな男たちの物語である。

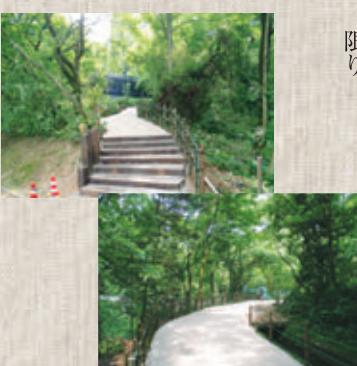
成22年6月、参謀本部陸地測量部の測量官たちに、未踏峰とされてきた「ホタルの宿」南西部への登頂と遊歩道開通の命令が下った。それは日本地図最後の空白地帯を埋めるという重要な役割



尾



根を切り開くのはもう大丈夫、そう思つた瞬間、「撮影に行くと思つたら大間違いだ！」苦行に行くんだ！尾根の下部から聞き覚えのある声が聞こえてくる。



前に飛び込んできたのは、クマザサが繁茂する切り立った尾根である。隣にはその尾根を眺めながら微笑をたたえる一人の測量官。彼は次の瞬間、バックホウに飛び乗り、一気に尾根を切り開いていく。『柴崎芳太郎殿：彼にそんな私の心の叫びが聞こえただろうか。

ディ達か!!』心ときめく私と視線があつたのは、地元生物のモクズガニであつた…。私の視線に気づいた彼は、一瞥をくれながら用水の隙間へ身を隠していく。

て、戻った私を待つていたのは、パークからの御持て成し昼食、ありがとうございました。と、後はダストを撒くだけの現地である。「ねえ、ホタルどうしてすぐ死んでしまうん…？」わけのわからない事を口走つて、うちに、ドンドン未踏峰であつた部分が制覇されていく。

て、戻った私を待つていたのは、パークからの御持て成し昼食、ありがとうございました。と、後はダストを撒くだけの現地である。「ねえ、ホタルどうしてすぐ死んでしまうん…？」わけのわからない事を口走つて、うちに、ドンドン未踏峰であつた部分が制覇されていく。

て、戻った私を待つていたのは、パークからの御持て成し昼食、ありがとうございました。と、後はダストを撒くだけの現地である。「ねえ、ホタルどうしてすぐ死んでしまうん…？」わけのわからない事を口走つて、うちに、ドンドン未踏峰であつた部分が制覇されていく。



富山中部支部
中田 功章

第30回全国大会と 学見園庭

7月2日から4日にかけ、第30回総会、全国大会及び東京庭園見学へ青年部員とOBを含む総勢29名で行つてきました。

総会の後は東京湾クルーズで懇親会が行われ、豪華客船で東京湾をまわりました。船酔いを感じず、皆さん無事に船を降りることができ安心しました。

2日目は鳩山会館、三菱創設者の岩崎家を見学し、どちらも美しく立派な洋館に魅了されました。江戸東京博物館を見学後、1泊2日コースの方と東京駅でお別れし、少人数となりました。が3日間コースの方と戸越公園をまわりました。

最終日、まずは旧古河庭園へ行きました。ここには前日に見てまわった岩崎家の洋館も手掛けた、英国人ジョサイア・コンドルの設



庭の日に参加して



高岡支部
福井 康介

平

成22年4月25日(日)、砺波市の砺波チューリップ公園で毎年行われていますチューリップ・フェアのイベントにあわせて今年多くの青年部員によって庭の日を来場者の皆様に楽しくPRすることができました。

そもそもこの庭の日とは何なのでしょうか?それは社団法人日本造園組合連合会造園連が人々の暮らしに安らぎどうおいを与えてくれる緑や庭の素晴らしさを、より多くの人に見つめなおしてもらいたい。

そのきっかけになればという気持ちを込めて、語呂合わせであります。が4月28日(よいにわ)を「庭の日」と制定したのが始まりだそうです。この記念日をきっかけとして、1人でも多くの人が身近にある庭や環境について少しでも関心をもってもらえることを願って行なっています。

この庭の日を広めるため毎年4月28日には富山県のみならず全国の青年部員のみんながいっせいにPR活動を行なっています。

長野県支部では小諸市の懐古園で。福井県支部では朝倉市遺跡にて。沖縄県支部では那覇市の識名園で広報活動を行なっていました。

ういう遊びやものを作る喜び、使う道具などはすべて作っていたと聞いたことがあります。



私達富山県支部ではシユロの葉っぱでバッタ作りや、ストローでエビを作ったりしました。また男結びや雪吊り講習会なども行ない、来場し

た若いカップルやお子様からおばあちゃんまで大変多くの皆さんにPRすることが出来ました。

参加された来場者のお顔を拝見しましたが皆さん大変楽しかった若いカップルやお子様からおばあちゃんまで大変多くの皆さんにPRすることが出来ました。

この庭の日のイベントに参加させていただくことで多くの人と交流を得ることができ、大変楽しく時間を過ごす事が出来ました。

この地道な活動が実を結び花開くことを願っています。参加された皆様、大変お疲れ様でした。

庭の日のイベントに参加させていただくことで多くの人と交流を得ることができ、大変楽しく貴重な経験をする事ができ有難うございました。

特に3日間コースの皆さん、Bの方々、皆さんのお陰で大変楽しく貴重な経験をする事ができ有難うございました。

新幹線の出発直前までの過密スケジュール、大変お疲れさまでした。

自然の中で学ぶことの面白さも私達の伝えなくてはならない大切なもののなのかもしれません。

バッタを葉っぱで作っているときに名古屋から来たおばあちゃんが「これは知ってるけど:バッタのほかに何かつくれないの?」と言われたの

でカタツムリとトンボの作り方を教えてあげました。「名古屋に帰つたらみんなに教えなきや!!」と非常に喜んで帰られました。

今回の全国大会は、これまでと違い私自身、企画構成の仕事に携わることができ、青年部員としての責任、やりがいを感じた旅であります。

一緒に参加した青年部員、OBの方々、皆さんのお陰で大変楽しく貴重な経験をする事ができ有難うございました。

その後、旧古河庭園から徒歩20分の場所にある六義園へ行き、壮大な庭を見学し無事全日程を終了しました。

計した洋館があります。残念ながら中へは入れませんでしたが、庭園は滝や石組などに見忘れがありました。



fresh!

新入部員紹介



緑を増やし、CO₂を減らす。
緑の大切さを青年部より発信し
よう。がんばろう!!

富山支部 奥村 玄

株式会社 久郷一樹園



はじめまして加納造園の田中健一です。
第一次審査 書類選考、第2次審査 面接と難関を突破してやっと青年部の一員になれました。

富山中部支部 田中 健一

有限会社 加納造園



始めまして、むらさき園の村上洋と申します。弟敏之共々宜しくお引き回しの程お願い致します。

射水支部 村上 洋

むらさき園



いろいろとたのしいこと 難しいこと勉強したいと思ってます。
よろしくお願いします。

射水支部 辻 昌裕

野開造園土木 株式会社



今後積極的に青年部活動に参
加して行きたいと思いますので、
よろしくお願いします。

高岡支部 広嶋 孝之

有限会社 アーバングリーン



青年部活動を通じて、親睦交流
を深めながら、自分の技術に磨
きをかけていきたいと思います。

小矢部支部 宮森 忍

株式会社 万葉園



前職は異業種で働いていました
のでまだ分からなことがあります
が、宜しくお願い致します。

南砺支部 常本 幸平

株式会社 福光石工

青年部部長より 新入部員へ 一言メッセージ

多くの仲間と…
話しをして情報をもらい、
汗を流して技術を得て、
酒を酌み交わして
勇気をもらい、
旅に出て見聞を広める。
大いにこの青年部を
利用してください。

編

集

後

記

毎日暑い日が続いている。皆様方のお陰をもちまして、無事、今期一回目の広報誌を発刊することができました。発刊にあたり、ご協力いただきました役員、部員の皆さま本当にありがとうございました。



ビアガーデン
(昭和53年)
富山商工会議所ビル

つい先日、北日本新聞の昭和アーカイブスの欄に昭和53年の富山商工会議所ビルのビアガーデンの写真に目が止まりました。若い男性達が円卓を囲み枝豆、焼き鳥をつまみに生ビールを飲みながら談笑している。ふと写真の奥を覗くと何やら見たことがある顔が…。初代青年部長の大村孝弘氏である。場面は当時の造園青年部の親睦・交流の場であった。写真を見るだけでも当時の青年部の活気勢いが伝わってくる。当時も

まだ暑い日が続きますが、新生今井部長のもと、当時の青年部に負けないよう盛り上げていきましょう。また、本年より広報部ではHP作成に取り組んでいます。富山県の青年部活動を全国配信できるよう頑張って参りました。私は何とぞよろしくお願いいたします。

広報部

一同

今も変わらない伝統継承、技術向上、親睦交流、これが青年部活動の醍醐味ではないでしょうか。